

企画提案書作成要領

企画提案書は、以下の「留意事項」に留意し、「記載項目」の各項目について記載すること。
なお、企画提案書の規格はA 4 横・両面印刷・長辺二つ綴じとし、様式は任意とする。

【留意事項】

- 厳格に審査するため、企画提案書には会社名など提案者が特定される情報は記載しないこと。
- 企画提案書への添付資料は不可とする。
- 業務の背景、目的及び仕様書を踏まえたうえで、仕様書の内容を変更したほうが効果の高いと判断した場合は、積極的にその修正提案や追加提案を行うこと。

【記載項目】

項目	内容
1. 業務内容	下記(1)～(5)に関しては必ず記載ください。(1)～(5)以外のことでの提案があれば、追加して記載ください。 (1) コミュニティマネージャーの育成 ○ 勉強会や座学、実務研修等育成に必要となる教育プログラムを造成すること。具体的な実施項目については以下を想定しているが、具体的な内容についてスケジュールとあわせて提案すること。なお、スケジュールについては、「(3) モニターツアーの開催」と連動した実地経験が可能となるよう提案すること。 <実施項目例> ・教育プログラムの造成 ・修了要件の設定 ・教材の準備（制作） ・講師の手配 ・プログラムの運営 ○ コミュニティマネージャーの選定方法（例：面接等）についても、提案すること。 ○ コミュニティマネージャーと世界中のデジタルノマドが交流するためのネットワークに関して、構築のスケジュールとネットワークへの参画を促す周知啓発等について提案すること。 (2) 地域プレイヤー向け勉強会の開催 ○ デジタルノマドの知識がない者であっても十分理解・習得ができるよう、工夫を凝らしたカリキュラムを提案すること。 ○ 提案にあたっては、受講修了後における受講者の到達イメージを具体的に示すとともに、総時間数を提案書に具体的に記載すること。受講期間や受講対象等を細分化し、複数のコースを設ける提案や想定する受講期間の変更の提案も可能とする。 ○ 想定する講師の経歴等を明示すること。

1.
業務内容

- 多くの受講者の募集が見込め、かつ、スムーズな事業運営が見込める勉強会の開講期間及び回数を、契約予定日から契約期間終了までの事業スケジュールと併せて提案すること。
- 受講希望者を確保するための方策と広報の手法について提案すること。
- 受講者の受講意欲の喚起や効率的・効果的な知識・技術の習得を図り、修了まで継続的に受講できる方法について提案すること。
- 受講者の途中離脱等の防止のために行う取組を提案すること。
(例) ・受講者間の交流会
・プログラム内で行うグループワーク
・途中成果の共有や、中だるみを防ぐ動機付け
- 受講者のうち、8割以上が修了することを目標としてサポートを行うこととし、受講修了とする基準については、詳細を企画提案書に記載すること。
- 事業の目的である県内事業者へのデジタルノマドの理解促進を図った上で、「(1) コミュニティマネージャーの育成」で構築するネットワークへの参画させるとともに、参画を促す方法を提案すること。
- 修了証明書における指標については企画提案書に具体的に記載すること。
- 上記のほか、事業の目的に沿った受講者のスキルアップにつながる方策や支援策等があれば、提案書に具体的に記載すること。

(3) モニターツアーの開催

- 対象者は、以下の条件を満たすものについて可能な限り具体的に提案するとともに、モニターツアーによるプロモーション成果（KPI）についても提案すること。
 - ・多くの地域を訪れているノマド経験豊富なデジタルノマド
 - ・ノマドに対して影響力を持つインフルエンサー的なデジタルノマド(例) △△で開催されたデジタルノマドイベント（△△人以上参加）で登壇
SNS（△△）のフォロワーが1万人以上 等
- ツアー内容の提案については、以下の要素を盛り込むこと。
 - ・県内の宿泊事業者の内、既に長期滞在にある程度対応していて、かつコミュニティマネージャーの素養を持つ事業者を選定し、デジタルノマドに滞在してもらうこと。
 - ・デジタルノマドと地域住民の交流の場を設けること。
 - ・長期滞在を促すための仕組みを組み込むこと。
- ツアー参加者の募集にあたっては、受託者が有するネットワーク等をはじめ、インターネットや各種広報媒体を活用して、効果的に参加者の募集を行うこと。
- 参加者に対しては、SNS 等によるツアーの様子発信や参加レポート及び画像の提出等を参加要件とする等、本県へのデジタルノマドの誘客に資する取組を実施させること。
- ツアー参加者にはアンケート調査等を実施してモニターツアーのフィードバックを実施すること。なお、アンケート内容を含めたフィードバックの方法については発注者と協議の上、決定すること。

(4) デジタルノマド先進地における海外プロモーション

- デジタルノマド及びデジタルノマドの受入を行っているコミュニティマネー

1. 業務内容	ジャーや地域プレイヤー等の受入のキーマンに対して、長崎県での長期滞在を促すようなプロモーションとなるように提案すること。なお、委託料に発注者の旅費は含めないものとする。 ○ 事業実施にあたり、デジタルノマドコミュニティへの接続や現地の地域プレイヤーとの協力関係構築等、継続的に協力し合うことのできる関係性を構築する内容について具体的な手法を提案すること。 ○ プロモーション用の広報素材（リーフレット、パンフレット等）について、具体的なイメージを提案すること。 (5) 情報発信 ○ デジタルノマドが情報を得ているツール（ホームページや SNS、コミュニケーションアプリ等の各種プラットフォーム）を活用して、長崎県へのデジタルノマド誘客促進を図る方法を、具体的なプラットフォーム名とともに提案すること。
2. 実施体制	○責任者及び各業務担当者、県との調整担当者の役職・氏名、役割分担、それぞれの業務実績（経験の有無）等がわかるよう作成すること。 ○再委託を行う場合は、再委託先について明記すること。
3. スケジュール	○月ごとの業務内容が分かるようスケジュールを作成すること。
4. 業務実績	○過去に実施した同種又は類似の業務の実績について記載すること。 なお、過去の実績については次の内容が分かるように記載すること。 ・業務名 ・発注者 ・実施年月 ・業務の概要
5. 提案金額	○単価、数量など、今回の提案における積算内訳を示すこと。 ○消費税及び地方消費税を含めた金額で作成すること。